

平成 23 年 7 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライスドットコム
代表者名 代表取締役 兼 グループ CEO 佐藤 輝英
(コード番号 3328 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 兼 グループ CFO 中村 浩二
電 話 03-5739-3350

平成23年 9 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月25日付け「平成23年 9 月期（第 2 四半期連結累計期間及び通期連結）業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した平成23年 9 月期通期連結（平成22年10月 1 日～平成23年 9 月30日）業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年 9 月期通期連結業績予想値の修正

(平成22年10月 1 日～平成23年 9 月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,500	百万円 100	百万円 70	百万円 △150	円 銭 △1,350.55
今回修正予想 (B)	10,500	△150	△250	△450	△3,601.46
増減額 (B-A)	△2,000	△250	△320	△300	
増減率 (%)	△16.0	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成22年 9 月期 連結通期)	12,165	135	52	75	681.63

2. 平成23年9月期通期連結業績予想の修正理由

ギャザリング事業におきまして、商品、販売、集客のそれぞれにおいて、コンセプトや形態、手法について抜本的転換をはかる時期に入ったと考え、それぞれ、商品においては価格訴求偏重型から価値提案型へ、販売においては低価格・高回転から高付加価値・参加型へ、集客においてはプロモーション型マーケティングからコミュニケーション型マーケティングへと転換する方針を本年1月に決定いたしました。第2四半期(1～3月)はその準備期間と位置づけ、本年4月からサイトリニューアルをはじめとする事業転換を順次開始いたしました。

第3四半期においては、事業転換の基盤づくりに集中し、お客様満足度の上昇など、成果も現れておりますが、業績への寄与については、計画から遅れが生じ来期にずれ込む見通しであります。また来期からの再成長に向けて、第4四半期中に集客力を向上させるための広告マーケティングを強化する方針といたしました。

その結果、連結業績におきましても計画を下回る見込みであります。

以上

ご注意：本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。